

井ぶり王国 福井県民による 海ごみゼロプロジェクト 福井県プロジェクト実行委員会



福井テレビ

2021年度 成果

海洋ごみを減らし、持続可能な循環型社会の構築を目指し開発された、『福井カップごはん』と紙製の持ち運び専用ホルダーバッグ『OKAMOCHI』。この海にやさしい『OKAMOCHI』のデザインコンテストを開催。イラスト部門とデザイン部門の2部門を設け、昨年の『NEXT DONBURI CONTEST』に比べ2.5倍の応募となった。大賞作品は作者の思いをのせて商品化。SNSに関して、今年度からTwitterアカウントを開設。イベントでの発信（Impression数:2,019）や地元タレントがデザインした海洋ごみ削減ステッカーの制作動画（Impression数:14,522）などを投稿し、観覧回数を伸ばすことが出来た。出前授業では3つの自治体と連携。学校から高い関心が寄せられ、約500人が授業に参加した。年度を通じて自治体や大手企業と連携して各企画を進めることができた。



応募総数661作品！

『OKAMOCHI』デザインコンテスト
今年の海ごみゼロアワードを受賞した折兼と連携し開発した『OKAMOCHI』のデザインを小学生～大学生までを対象に募集。決勝ラウンド作品プレゼンテーションは2時間にわたり、同時生配信を実施した。



東急ハンズシンガポール5店舗・新宿店で販売

『OKAMOCHI』デザインコンテスト大賞作品を国内外の東急ハンズで販売。デザインが好評で東急ハンズが海プロの主旨に賛同し、販売が実現した。



**大物国会議員も参加
大型ごみ拾い**

敦賀市やNPO法人と連携し、ごみ拾いを実施。高木毅自民党国対委員長も参加。海プロに対する理解を得た。



**県内の経営者ら100人に
福井県をアピール！**

福井北ロータリーで福井県プロジェクトの活動報告。協力を呼び掛けた結果、NTTやSMBC証券など大手企業も海ごみゼロウィークの活動に参加。

その他：福井商工会議所140周年記念した特別賞を野坂実行委員長が受賞（福井県を通した海洋ごみ削減への活動が認められ、6,300社から選出。）

メディア露出



5/29(土)午後5時30分
「福井テレビ ニュース・イット！」



5/31(月)
「福井新聞」



7/3(土)
「毎日新聞」



9/18(土)午後4時10分
「OKAMOCHIが運ぶ！
海へのメッセージ～福井県プロジェクト」

その他：TV29本 WEB153本 新聞5紙 掲載

2021年度の課題とこれからの展望

『OKAMOCHI』デザインコンテストについて、小学生～中学生対象のイラスト部門は幅広く応募がきたが、高校生・専門学生・短大生・大学生対象のデザイン部門に関しては、イラスト系学科からの応募が多かった。この結果を受け、若い世代を幅広く巻き込むモデル化を目指すため、来年度はいち早くコスプレごみ拾いをはじめた**鯖江市JK課とコラボを実施**する。年間を通して、海洋ごみ削減の取り組みを行い、これまでにないユニークな新しいごみ拾いの実施や**カニ缶の中身のリニューアルを実施**、リニューアルした**商品を全国に幅広く販売し**、福井県プロジェクトの活動を全国に広げていく。